

(別紙1)

令和8年度企業向け日本語教育モデル事業業務企画提案コンペ参加仕様書

1 業務目的

県内企業における日本語教育を支援するため、製造業等の作業現場で使用する専門用語や、方言の習得に対応した教材を作成し、業務時間との両立が図れるよう、一般的な日本語e-ラーニング教材を併せて活用する日本語教育プログラムの開発・実証を行う。

2 業務内容

(1) 委託業務名

企業向け日本語教育モデル事業業務委託

(2) 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日(水)まで

(3) 仕様

別添「企業向け日本語教育モデル事業業務委託 仕様書」(以下「業務委託仕様書」という。)のとおり

3 契約上限額 9,985,990円(消費税及び地方消費税を含む)

4 参加条件

次に掲げる条件をすべて満たす者、または複数の者による共同事業体(以下「共同事業体」という。)であることとします。

なお、共同事業体で参加する者にあつては、構成員全員が該当することとします。

(1) 参加者資格

ア 当該企画提案コンペに係る契約を締結する能力を有しない者又は破産者で復権を得ない者でないこと。

イ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

(2) 最優秀提案者資格

ア 三重県建設工事等資格(指名)停止措置要領により資格(指名)停止を受けている期間中である者でないこと。

イ 三重県物件関係落札資格停止要綱により落札資格停止措置を受けている期間中である者又は同要綱に定める落札資格停止要件に該当する者でないこと。

ウ 三重県税又は地方消費税を滞納している者でないこと。

5 質問の受付及び回答

本業務又は企画提案コンペに関し質問がある場合は以下により質問をしてください。

(1) 質問の受付期限

令和8年3月23日(月)12時必着

(2) 質問の方法

電子メールで受け付けます。質問には、所属・氏名・連絡先を明記してください。

質問の送信後、質問の提出先に電話し、到達確認を行ってください。

(3) 質問の提出先

下記17の担当所属に提出してください。

(4) 質問に対する回答

質問に対する回答については、令和8年3月25日（水）17時までに、三重県ホームページの「企画提案コンペ等公告」に掲載します。質問申請の有無にかかわらず、企画提案書等を提出する前に、質問内容に対する回答ページを確認してください。

ただし、質問及び回答の内容が、質問者の具体的な提案事項に密接に関わるものについては、質問者に対してのみ回答します。

6 参加資格確認申請及び確認結果の通知

本業務を受託しようとする者は、三重県に対し、この企画提案コンペの参加資格確認申請を行ってください。

(1) 提出期限

令和8年3月26日（木）15時必着

(2) 提出方法

持参又は郵便、民間事業者による信書便で送付してください。

(3) 提出先

下記17の担当所属に提出してください。

(4) 提出書類

ア 企画提案コンペ参加資格確認申請書（第1号様式）

イ 役員等に関する事項（第2号様式）

ウ 企画提案コンペに関し、支店又は営業所等に権限が委任されている場合は、委任状（第3号様式）

エ 企画提案コンペに関し、共同事業体で参加を希望する場合は、共同企業体協定書兼委任状（第4号様式）

オ 上記4（1）ウ及びエに関する許可証等の写し

カ その他、上記アに記載の添付書類一式

(5) 参加資格確認結果の通知

令和8年4月10日（金）17時までに、申請者に対し電子メール又は電話により通知します。

7 企画提案書等の提出

上記6（5）により、参加資格確認を受けた者は、以下により企画提案書等を提出してください。

(1) 提出期間

令和8年4月13日（月）から令和8年4月17日（金）17時まで

(2) 提出方法

上記6（2）に同じ。

(3) 提出先

下記17の担当所属に提出してください。

(4) 提出資料及び部数

ア 企画提案書
・様式

11部（正本1部、副本10部）

原則A4版・20～30頁程度・文字サイズ12ポイント以上で、様式は自由とする（長辺綴じとすること）。

・記載内容

業務委託仕様書に記載されている内容は最低限実施するものであり、企画提案書には、その内容をもとに可能な限り具体的な提案をすること。加えて下記項目については、企画提案書に必ず記載すること。

【記載必須項目】

〈事業全体の方針に関すること〉

① 業務実施にあたっての基本的な考え方

- ・ 企業における従業員への日本語教育にかかる現状及び課題認識。
- ・ 委託業務の目的を達成するための方針、考え方。

② 委託業務全体のフロー

「日本語 e-ラーニング教材提供業務」と「日本語教育プログラムの開発等業務」をどのように連動させるかを示しながら、委託業務全体の進め方を提示すること。特に、「日本語教育プログラムの開発等業務」の作成物（各教材、手引き等）について、参加企業に試行的に提供しフィードバックを受けながら、効果分析を行うためのフローを明示すること。

〈日本語 e-ラーニング教材提供業務に関すること〉

③ 企業の募集

- ・ 企業の募集方法（チラシ・DM 発信、SNS 運用、説明会開催など（説明会を開催する場合は、説明会参加者の募集方法についても記載すること。))
- ・ 募集にあたり作成するWEBフォームの構成案

④ 日本語 e-ラーニング教材の提供

- ・ アカウント発行に伴う、学習者及び企業の担当者へのシステムの利用方法等にかかる説明の方法・内容
- ・ 教材の提供開始時と終了時の少なくとも 2 回実施する日本語能力を測定するための試験について、その内容と方法

⑤ 参加企業の日本語教育体制の整備に係る支援

- ・ 参加企業に対して提供する指導要領や管理ノウハウ等の内容、提供の方法

⑥ 各月の進捗状況の把握

- ・ 学習進捗状況の把握の方法、内容

⑦ 参加企業へのヒアリングの実施

- ・ ヒアリングの実施方法、内容

〈日本語教育プログラムの開発等業務に関すること〉

⑧ 日本語教育プログラムの概要

- ・ 日本語教育プログラムのイメージ（コンセプト等）
- ・ プログラムの運用イメージ（一般的な日本語 e-ラーニング教材、新規に作成する動画教材、企業担当者向け手引き・ハンドブック等の連携方法）

⑨ 県内企業の担当者への日本語教育支援に資する手引き等の作成

- ・ 県内企業の担当者への日本語教育支援に資する手引き・ハンドブック等のイメージ（コンセプト等）。
- ・ 方言・労働安全衛生・専門用語に関する動画教材のイメージ（コンセプト等）、作成プロセス、スケジュール。

⑩ 有識者へのヒアリングの実施

- ・ ヒアリングを行う有識者の案（想定される有識者が未定である場合は、その属性（専門分野・職など））。
- ・ ヒアリングのタイミング、分量（想定される時間数、回数）

〈その他の項目〉

⑩ 委託業務の執行体制

- ・ 業務実施スケジュール(工程表)及び進行管理
- ・ 業務実施体制、従事者の役割や業務実績・経歴等
- ・ 本業務と関連性の高い事業（外国人への日本語教育、e-ラーニング提供、教材開発等）の実績（契約相手方、事業規模、具体的な成果）

⑪ 提供する日本語 e-ラーニング教材の概要

- ・ 提供する日本語 e-ラーニング教材の概要（コンセプト、想定される学習到達目標等）
- ・ カリキュラム構成（学習単元の全体像、単元毎の動画教材の時間数等）
- ・ 就労場面（職場コミュニケーション、ビジネスマナー等）に係るコンテンツの内容、時間数
- ・ システム障害発生時の対応フロー（県への報告方法、復旧体制）。
- ・ 学習者及び企業担当者からの問い合わせへの対応方法（電話、メール等）、対応時間
- ・ 動作環境
- ・ 仕様書において指定する言語（日本語、英語、ベトナム語、インドネシア語）に対応していることがわかる画面サンプル等

〈独自提案〉

⑫ 独自提案（委託金額内で実施できるもの）

- ・ 業務委託仕様書に定める内容のほか、本業務を充実した業務とするために、委託金額内で実施できる取組があれば提案すること。提案内容の例を以下のとおり示す。
- 「日本語 e-ラーニング教材提供業務」における、学習効果を高めるための取組（学習者同士の交流を図るための交流会や、学習者に対するオンライン面談等）。
- 「日本語 e-ラーニング教材提供業務」における、参加企業に対する相談対応や、助言を実施する伴走支援
- 「日本語 e-ラーニング教材提供業務」において、追加で提供できる日本語学習コンテンツ（事業を通じて日本語能力がN4相当に到達した学習者に対し、N3レベルのコンテンツを提供する等）。
- 「日本語教育プログラムの開発等業務」で作成する動画教材について、学習の理解度を高めるための工夫（教材中で使用する語彙について、各言語（英語、ベトナム語、インドネシア語等）と日本語との対応表の作成、動画教材への各言語での字幕の記載 等）。
- 「日本語教育プログラムの開発等業務」において、業務の目的達成のために追加で作成すべき教材、その他の制作物（三重県の生活マナー、交通ルールに関する動画教材等）。

イ 見積書

11部（正本1部、副本10部）（※）

見積価格は消費税及び地方消費税抜きの額（免税業者にあつては、契約希望額に110分の100を掛けた額）としてください。（契約金額は、1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てるものとします。）

※ 見積書の正本において代表者印の押印を省略する場合は、見積書に発行責任者・担当者それぞれの氏名・電話番号を記載してください。（発行責任者と担当者は同一でも可）

ウ 提案事業者の概要書

11部

8 審査の実施及び選定結果の通知

三重県は、本仕様書に基づき提出された企画提案資料を「令和8年度企業向け日本語教育モデル事業業務企画提案コンペ選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において審査のうえ、最優秀提案者を選定します。

(1) 企画提案コンペの選定基準は以下のとおりです。

ア 企画内容

日本語e-ラーニング教材の内容や参画企業への支援体制等が効果的な提案内容であるか。また、日本語教育プログラム案の構成イメージの内容等が、県内企業における日本語教育を効果的に進めるうえで効果的な提案内容であるか。

イ 的確性

業務の目的と提案内容が合致しているか。また、業務を行うにあたって外国人従業員への日本語教育に関する必要な見識を有した上で、目的達成のために具体的かつ効果が高い内容が提案されているか。

ウ 専門性

業務の実施において、外国人への日本語教育及びe-ラーニング提供、教材開発に関する専門的な知識や実績を有しているか。また、日本語教育プログラム案の構成イメージが専門的な見地から提案され、専門性の高い内容が計画されているか。

エ 実現可能性

業務が確実に実行できる体制が整備され、業務配分やスケジュール管理が適切に計画されているか。また、業務の実行において、過去3年の間に今回の委託内容と同規模程度の契約実績を有しているか。

オ 経済性

業務の実施に必要な経費が業務内容から見て適切に見積もられているか。

(2) 第1次審査（書面審査）の実施

提案者が多数の場合、適否評価及び企画提案書等による書類審査を行い、優秀提案者を5者程度選定します。審査の結果は、全ての提案者に速やかに通知します。

第1次審査により落選とされた提案は第2次審査の選定対象から除外します。

(3) 第2次審査（プレゼンテーション審査）の実施

提案者によるプレゼンテーションを実施し、最優秀提案者を決定します。

ア 実施日時 令和8年4月23日（木）午前（予定）

イ 実施場所 三重県津市広明町13番地 三重県庁8階 雇用経済部会議室

ウ 内容 プレゼンテーション10分、質疑15分（予定）

エ 方法 提出済みの企画提案資料（紙）及び口頭での説明に限るものとし、投影機（プロジェクター、スクリーン、タブレット端末配布等による説明は不可）。

オ 選定結果通知 提案したすべての者に対し、令和8年5月7日（木）17時までに電子メール又は電話により通知します。

9 最優秀提案者に提出を求める資料の内容

最優秀提案者は、令和8年5月1日（金）15時までに次の書類を提出（提示可のものにあつては、提出又は提示）してください。

(1) 消費税及び地方消費税についての「納税証明書（その3 未納税額のない証明用）（有料）」（所管税務署が過去6ヶ月以内に発行したもの）の写し

- (2) 三重県内に本支店または営業所等を有する事業者にあつては、「納税確認書」(三重県の県税事務所が過去6ヶ月以内に発行したもの(無料))の写し
- (3) 過去3年の間に当該契約と規模をほぼ同じくする契約を締結し、当該契約を履行した実績の有無を示す証明書
- (4) 三重県電子調達システム(物件等)に利用登録をしていない事業者又は共通債権者(物件契約)登録をしていない事業者にあつては、「三重県財務会計システム共通債権者(物件契約)登録申出書」(様式は三重県ホームページの「共通債権者(物件契約)登録」のページに掲載しています。)
- (5) 書面の契約書ではなく、電子契約による契約を希望する場合は、「電子契約利用意向兼メールアドレス確認書」(様式は三重県ホームページの「三重県における電子契約サービスの導入について」のページに掲載しています。)

10 契約方法に関する事項

- (1) 契約条項は、別途定める契約書のとおりとします。
- (2) 契約保証金は、契約金額の100分の10以上の額とします。ただし、会社更生法(平成14年法律第154号)第17条の規定による更生手続開始の申立てをしている者若しくは申立てをされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定による再生手続開始の申立てをしている者若しくは申立てをされている者(以下これらを更生(再生)手続中の者)という。)のうち三重県建設工事等入札参加資格の再審査に係る認定を受けた者(会社更生法第199条第1項の更生計画の認可又は民事再生法第174条第1項の再生計画の認可が決定されるまでの者に限り)が契約の相手方となる時は、納付する契約保証金の額は、契約金額の100分の30以上とします。また、三重県会計規則(平成18年三重県規則第69号)第75条第4項各号のいずれかに該当する場合は、契約保証金を免除します。ただし、規則第75条第4項第1号、第2号又は第4号に該当するときを除き、更生(再生)手続中の者については、契約保証金を免除しません。
- (3) 契約は、三重県雇用経済部障がい者雇用・就労促進課において行います。
- (4) 契約書は2通作成し、双方各1通を保有します。なお、契約金額は見積書に記載された金額の100分の110に相当する金額とし、契約金額の表示は、消費税等を内書きで記載するものとします。(契約金額は、1円未満の端数が生じたときはその端数を切り捨てるものとします。)

11 監督及び検査

契約条項の定めるところによります。

12 契約代金の支払い方法及び支払い時期

契約条項の定めるところによります。

13 見積及び契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限ります。

1.4 暴力団等排除措置要綱による契約の解除

契約締結権者は、受注者が「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」第3条又は第4条の規定により、「三重県物件関係落札資格停止要綱」に基づく落札資格停止措置を受けたときは、契約を解除することができるものとします。

1.5 不当介入に係る通報等の義務及び義務を怠った場合の措置

(1) 受注者が契約の履行にあたって「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団排除措置要綱」第2条に規定する暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）による不当介入を受けたときは、次の義務を負うものとします。

ア 断固として不当介入を拒否すること。

イ 警察に通報するとともに捜査上必要な協力をすること。

ウ 発注所属に報告すること。

エ 契約の履行において、暴力団等による不当介入を受けたことにより業務に遅れが生じる等の被害が生じるおそれがある場合、発注所属と協議を行うこと。

(2) 契約締結権者は、受注者が(1)イ又はウの義務を怠ったときは、「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」第7条の規定により「三重県物件関係落札資格停止要綱」に基づく落札資格停止等の措置を講じます。

1.6 その他

(1) 企画提案に関する事項

ア 企画提案に要する費用は、各提案者の負担とします。

イ 企画提案書その他の提出資料は、返却しません。

ウ 企画提案書その他の提出資料は、本県の内部で使用するものであり、提供者に断りなく第三者への配布は行いません。ただし、三重県情報公開条例（平成11年三重県条例第42号）で定義する公文書となるため、開示請求の対象となります。そのため、企業秘密等に該当し非開示とする必要がある箇所については、その旨を記載してください。ただし、開示請求があった場合の開示・非開示の判断は、三重県情報公開条例に基づき三重県が判断することとなります。

(2) 契約に関する事項

ア 原則として再委託は認めません。ただし、契約業務の一部を委託する場合について、三重県の承諾を得た場合はこの限りではありません。

イ 成果品の全ての著作権（著作権法（昭和45年法律第48号）第27条及び第28条に規定する権利を含みます。）は、成果品の引渡しをもって三重県に譲渡されるものとします。

ウ 委託料は、委託業務が完了し、三重県の検査に合格した後に支払うものとします。ただし、三重県が認めた場合は、前金払いができるものとします。

エ 委託を受けた事務に従事している者若しくは従事していた者に対して、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に罰則規定があるので留意してください。

(3) 企画提案コンペへの参加又は企画提案の無効要件

次のいずれかに該当するときは、その者の参加及び提案は無効とします。

ア 本コンペに参加する資格のない者が提案したとき。

イ 提案者が同一事項の企画提案コンペに対し2以上の見積をしたとき。

- ウ 提案者が他人の提案の代理をしたとき。
 - エ 提案に際して談合等の不正があったとき。
 - オ 提案書類が、提出期限を過ぎて提出されたとき。
 - カ 見積書に記載された見積金額（消費税及び地方消費税抜きの額）の100分の110に相当する金額が契約上限額を超えているとき。
 - キ その他三重県があらかじめ指示した事項に違反したとき及び提案者に求められる義務を履行しなかったとき。
- (4) この参加仕様書に定めのない事項については、三重県会計規則の定めるところによるものとし、(三重県会計規則は、三重県ホームページの「三重県法規集」に掲載しています。)

17 担当所属

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

三重県雇用経済部障がい者雇用・就労促進課地域雇用・勤労者福祉班

担当：川東（かわひがし）、三枝（みえだ）

電話：059-224-2461 電子メール：syurou@pref.mie.lg.jp